【NEWS RELEASE】

2026 年 11 月 25 日

各　　位

SBI ホールディングス株式会社
株式会社三井住友フィナンシャルグループ
Solana Foundation
SBI Solana Global 株式会社

オンチェーン関連事業を手掛ける「SBI Solana Global」の本格始動について

SBI ホールディングス株式会社（以下「SBI ホールディングス」）、株式会社三井住友フィナンシャルグループ（以下、「三井住友フィナンシャルグループ」、グループを総称して「SMBC グループ」）および Solana Foundation（以下「Solana 財団」）は、3 社間で合意した新たな合弁事業体制への移行に向けた一連の契約を完了し、SBI R3 Japan 株式会社を「SBI Solana Global 株式会社」（以下「SBI Solana Global」）として本格始動したことをお知らせいたします。

本取組の一環として、Solana 財団は SBI Solana Global と協業し、今後の事業拡大を支援します。また、SBI ホールディングス、三井住友フィナンシャルグループおよび Solana 財団の 3 社が連携し、SBI Solana Global の成長と発展を推進する協力体制を構築してまいります。

SBI Solana Global は、ステーブルコインを活用した決済、金融・実物資産のトークン化、オンチェーンでの資産運用などを通じ、日本を起点とするオンチェーンデジタルエコノミーの創出と、アジア・グローバル市場への展開を目指します。

1. 日本の金融力と Solana のグローバルエコシステムを融合

グローバル市場では、ステーブルコインによる決済や、金融資産・実物資産をブロックチェーン上で発行・流通させるトークン化が急速に進展し、金融資産の発行・取引・決済が国境や営業時間の制約を越えて行われる「オンチェーン金融」が、新たな金融市場インフラとして注目されています。

SBI Solana Global は、SBI グループおよび SMBC グループが有する金融事業の知見・ネットワークと、Solana が有する高速・低コストなブロックチェーン基盤およびグローバルなエコシステムを組み合わせ、従来の金融市場とオンチェーン市場を橋渡しする役割を担います。日本で生まれるデジタル金融サービスや資産をアジア、さらにグローバル市場へ接続し、日本発のオンチェーン金融市場の拡大を目指してまいります。

2. SBI Solana Global が取り組む４つの事業領域

SBI Solana Global では、オンチェーン金融市場の形成に向け、以下の 4 領域を中心に事業を展開します。

- **決済レール**：ステーブルコインを活用した国内外の決済・送金基盤の構築や、AI エージェントによるマイクロペイメント等の新たな決済領域への対応
- **金融資産のトークン化**：債券、ファンド、融資債権等の金融資産のオンチェーン化と、発行・流通の支援、それらを通じた資金調達手段の多様化と投資家へのアクセス拡大
- **実物資産のトークン化**：コモディティ、各種権利等の実物・非金融資産のデジタル化と、新たな投資・流通市場の形成、また実物資産の真正性やトレーサビリティを担保する仕組みの提供
- **オンチェーン資産運用**：ステーブルコインやトークン化資産を活用した新たな資産運用サービスの検討・事業化

これらを個別のサービスとして提供するだけでなく、「決済」「発行」「流通」「運用」がオンチェーン上で連携する新たな金融エコシステムの形成を中長期的な目標とします。

3. 日本からアジア、そしてグローバルへ

SBI Solana Global が目指すのは、日本国内だけで完結するブロックチェーンビジネスではありません。日本で生まれるステーブルコインやトークン化資産を Solana のグローバルなエコシステムへ接続することで、国境を越えた決済、投資、資金調達、資産流通の可能性を広げていきます。

SBI ホールディングス、SMBC グループおよび Solana 財団は、SBI Solana Global を通じて、まず日本における社会実装と事業基盤の確立を進め、その知見をアジア各国へ展開するとともに、グローバルなオンチェーン市場との接続を目指します。日本と世界を結ぶ次世代の金融インフラを構築し、日本発の金融イノベーションをアジア、そしてグローバルへ展開してまいります。

以　上